



川崎大師ロータリークラブ週報

第42期
 会長 竹中裕彦
 副会長 坂東保則
 幹事 岩井茂次
 SAA 飯塚元明

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館
 例会日: 毎週水曜日 PM12:30
 事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カ-サ石井1F
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
 URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2010回(本年度 第4回) 例会 平成26年7月23日 晴れ

- 司会 飯塚 元明 SAA
- 点鐘 竹中 裕彦 会長



- 斉唱 ♪ソングリーダー 石渡 利治 会員
「奉仕の理想」

本日のゲストの紹介 竹中 裕彦 会長

本日のゲストはございません。

来訪ロータリアンの紹介 矢野 清久親睦委員長

川崎RC 山本 浩文 様

今週の花言葉 横山 俊夫 花委員長

川崎大師ロータリークラブ

7月23日(水)のお花

クルクマ 花言葉・・・乙女の香り

初夏に、大きな葉に包まれるように苞を出して、上に伸びるように重なったピンクや

白の美しい苞の間に、小さな花が隠れるように咲きます。

別名は花ウコン

会長報告 竹中 裕彦 会長

- 1: 岩井幹事の状況報告
- 2: 南三陸町佐藤町長より鈴木年度の復興支援に対して、お礼状が参っております。
- 3: 川崎南RCより、会員の猪熊俊夫さんが「中小企業庁長官賞」を受賞されかつ川崎商工会議所副頭取に推挙なされたので受賞を祝う会の案内を頂いております。8月7日午後6時開演 日航ホテル 会費10,000円です。
- 4: 神奈川RCより、「ロータリーの友編集長 二神典子氏」卓話の案内が届いております。8月11日12時30分点鐘 キヤメロットジャパン です。
- 5: 他クラブの例会変更の案内が届いておりますのでメーカーアップ等にご活用下さい。

出席報告 前田 良賢 出席委員長

		会員数	対象者	出席	欠席	出席率	
2010	回	55	47	28	19	59.57	%
2008	回	55	47	32	15	68.09	%
前々回の修正・メーカーアップ				3	修正出席率	74.47	%

メーカーアップ

林 鶴 会員・水口 衛 会員・牛山 裕子 会員

スマイルレポート(ニコニコボックス)

坂東 保則 副会長



川崎RC

山本 浩文 様

メイクアップお世話になります。

宮山 光男 会員

梅雨が明けて真夏の気候になりました。

皆様体調に注意して下さい。

安藤 賢一 会員

竹中さんご苦労様です。

1、2週と休み申し訳ありませんでした。

増強委員会の皆様、宜しくお願い致します。

竹田 正和 会員

出井さん卓話宜しくお願い致します。

「お大師様の1日」を楽しみにしております。

小林 勇次 会員

出井会員、本日の卓話楽しみにしています。

宜しくお願い致します。

出井 宏樹 会員

卓話させていただきます。

竹中 裕彦 会長

・出井さん卓話を楽しみにしております。

・梅雨が明けよいよ夏本番です。

室内でも熱中症になりますので、水分と塩分の補給をお心がけ下さい。

本日のニコニコのテーマ

「夏本番です！健康に気を付けて元気に夏を乗り切りましょう！」

飯塚 元明・坂東 保則・澤口 みよ子・船山 昭三

中村 孝・矢野 清久・島岡 榮基 会員・嶋崎 嘉夫

竹内 祥晴・増田 昌美 会員・石渡 勝朗 会員・水口 衛
官沢 和徳・鈴木 昇二 各会員

委員会報告

矢野 清久 親睦委員長

暑気払い移動例会の最終ご案内

中村 孝 会報委員長

週報作成のお願い



卓話「お大師様の日」

川崎大師平間寺 執事

出井 宏樹 会員



梅雨もあけまして暑い日となりました。

ロータリークラブの会員になりまして一年が経ちました。皆様にはいろいろご指導頂きまして有難うございます。

この川崎大師の小講堂が例会場と成って居りまして、出席するには大変有り難い環境です。只何か寺の行事が有りますと呼び出されますので落ち着いて例会に出席出来ないことも有りますが何とか一年を過ごす事が出来ました、有難うございます。

日頃ロータリークラブの皆様はこの会場に来て例会を楽しみ、例

会が終了致しますとそれぞれお帰りになります。12時30分から1時30分までの時間ですので中々お大師様の1日の様子は御存じ無いと思いますので今日は川崎大師平間寺の一日としてのお話をさせていただきます。

川崎大師は金剛山金乗院平間寺というお寺です。真言宗智山派に属します。

総本山は京都東山七条に有ります智積院です。そして成田山新勝寺、高尾山薬王院が同じ宗派になります。ともに真言宗智山派の大本山格の御寺です。お参りの方の中には神社だと思っている方も居ります。柏手を打ってお参りをされておりますが、本尊に弘法大師空海上人を祀って居りますお寺です。

弘法大師を祀って居ります川崎の御寺ですので通称川崎大師と呼ばれて居ります。

職員は約160人程居ります。その中に僧侶が50人在籍して居り特に僧侶は田舎に自坊や師僧のお寺が有りますので多くの方は寮生活を送って居ります。

寮の種類と致しまして独身寮と妻帯者寮と単身赴任者寮と有ります。そして近隣の僧侶の方は会員の野沢さんの様に自坊から通いの方も居りますが最近は少なくなってきております。独身寮はニヶ所有りまして柏寮と第二柏寮に現在15名の寮生が居ります。起床が午前5時半で消灯が午後9時です。妻帯寮はニヶ所ありまして清和寮と浅田寮です、単身赴任者寮は一ヶ所洗心寮です。こちらは特に起床時間、消灯時間は設けて居りません。

余談ですが妻帯寮とありますが僧侶の結婚が許されたのは明治5年になってからです。太政官布告により僧侶の妻帯が許されました。

その後、住職の世襲制を取られて来たお寺が増えてきたようです。それまではお弟子さんの中から後任を選んできましたが昨今は世襲により住職になる事が多いようです。それと云うのも昔は寺領が有り、どのお寺もお弟子さんを多

く持つ事が出来ましたが、廃仏毀釈や農地解放により現在はお寺の寺領が少なく無く成りましたのでお弟子も自分の子供だけで精いっぱいですのでどうしても世襲となってしまうようです。又は後継ぎの居ないお寺も出て来ました。総本山や大本山又都会の御寺この限りでは有りませんが調度今の住職さん達が世襲になり三代目、四代目と成ります。

川崎大師平間寺の一日は起床の鐘から始まります午前5時30分

起床の鐘がなり寮生を始め宿直者が起床して朝勤行の準備をします。朝勤行は主に寮生と宿直者の出仕にて勤めます。当番はその時間に本堂の鉄扉を開けます。

鐘の打ち方には二種類の基本の打ち方が有りまして一つは三通三下(七五三の打ち方)ともう一つは一通三下とあります。最後に三打大きく打ちます。用途により使い分けます。宿直者は僧侶3名一般職3名合計6名です。朝の勤行は主に宿直者と寮生の出仕で勤めます。主に宿直僧侶は本堂の朝6時の一番護摩の準備をします。準備としては本堂内の荘厳「燈明を点けたり御香を盛り」掃除をします。そして御札の浄書、差し札 その御札を護摩壇に運び、晨朝護摩を修行して、御加持した御札をご信徒にお授け致します。一般職の宿直の人は受付の準備をして御守りの授与、御札の

受付やご信徒のご接待の準備のためにお湯を沸かしてお茶の支度等行います。その朝の勤行には御本尊と両脇仏の不動明王と愛染明王、不動堂、薬師堂、清浄光院等のご本尊にお仏供とお茶をお供えします。

お仏供とは白米の御握りを握り、先の部分に御米一粒を立てる様に握ります、形を整えてお供え致します。特別の法要等には赤飯のお仏供を握ります。朝の勤行は約一時間のお経を唱えます。勤行が済みますと朝食をいただきます。そして一般職員の出勤を待ちます。暫しくつろぎます。

通常的一般職員の執務開始8時50分です。8時半ごろ寺に皆出勤してきます。僧侶は午前9時の御護摩供に供えて護摩壇の荘厳、本堂内の掃除や荘厳を行います。一日の御護摩の修行回数は平日は午前6時、午前9時、午前10時30分、午前11時30分、午後1時、午後2時30分、午後3時30分

日曜日は午後が一時間毎になります。平日が7回の護摩供を修行します。

日曜日午後が一時間置きに修行致しますので8回の護摩を修行します。

一般職員は出勤して来ますとそれぞれの部署に分かれます。

法務部、教化部 信徒部 管理部 総務部 財務部があります。法務部は僧侶中心で護摩修行、各種法要を担当します。檀家さんもありましてお盆やお彼岸の法要、葬儀や法事を行います。又自動車祈祷殿を担当します。

教化部は僧侶の育成や東門前に有ります教学研究所や大師幼稚

園の管理そして日曜教苑、御詠歌関係の教室、そして茶道教室、華道教室、玉藻俳句会等を担当します。

管理部は境内や建物の管理と各種の行催事の準備を担当いたします。管理部には職人さんもおります。

総務部は広報や大師だよりの作成、新聞やマスコミの取材関係の対応、人事関係を担当いたします。私もたまにテレビ、ラジオの取材を受けますがライブですとそのまま出るからしょうがないのですが、録画等編集が入るとどの部分を放送するのか出来上がるまで時間がかかりますので完成するまで凄く私は憂鬱になります。

インタビューな

どもあー云えば良かったとかまた余計な事を云ったりして、反省しきりです。撮影の後も総務課の担当より文言についてチェックが入ります。一時間位撮影をして出るのは1~2分位のときもあります。さすがにプロですから編集するとなんとなく様になって居ますので安心するのですが映像に残りますので見るまでは不安です。

信徒部は各所の受付やご信徒の接待や講社や参拝団の受け入れに関する事担当します。この例会場の設営等も行います。

財務部は出納を担当いたします。

僧侶は、約50人職員は約110名他に定時職員30名の方にそれぞれの部署にて執務致します。

なかなか文言でお話しても分かりにくいので画像を見て頂きたいと思います。

この他別院が東京の薬研堀不動と京都の笠原寺があります。

通常の執務は平日が午後4時20分、日曜が4時50分に終了して宿直業務に変わります。

文化活動としてお茶の教室 茶道裏千家に属しております
お花の教室は京都大覚寺の嵯峨御流という流派です俳句は伝統俳句高浜虚子先生の系列の玉藻句会で昭和29年発足して以来60年の伝統があります。書道等を楽しんでおります。

運動関係はボウリング 野球 ゴルフ フットサル バスケット等が同好会として活動して居ります。

夜の9時の消灯の鐘にて川崎大師の一日が終わります。

雑駁ではありますが平間寺の一日をとお話させていただきました。ありがとうございました。



スケジュール予定

7月30日(水)

場所：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 5F

8月6日(水) 通常例会 会員卓話

長島 亨 会員・遠藤 悦弘 会員

8月13日(水) 休会

次回例会 7月30日(水)

暑気払い移動例会

場所：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 5F

クラブ会報委員会

中村 孝/増田 昌美/牛山 裕子/内田 省治
永松 慎太郎/竹中 裕彦/水口 衛/須山 文夫